

H26年度在宅医療連携拠点推進事業報告 岸和田市医師会

2015.3.31

岸和田市医師会
在宅医療連携拠点推進事業運営委員会

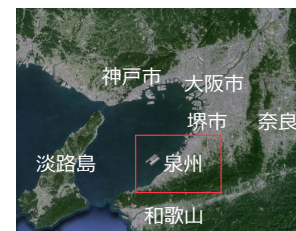
1

大阪府岸和田市・泉州二次医療圏

大阪府岸和田市 人口 19.7万人
高齢化率 23.15%
要介護高齢者 約1万人

2012年在宅死亡率
全死因 16.2%
悪性新生物 14%

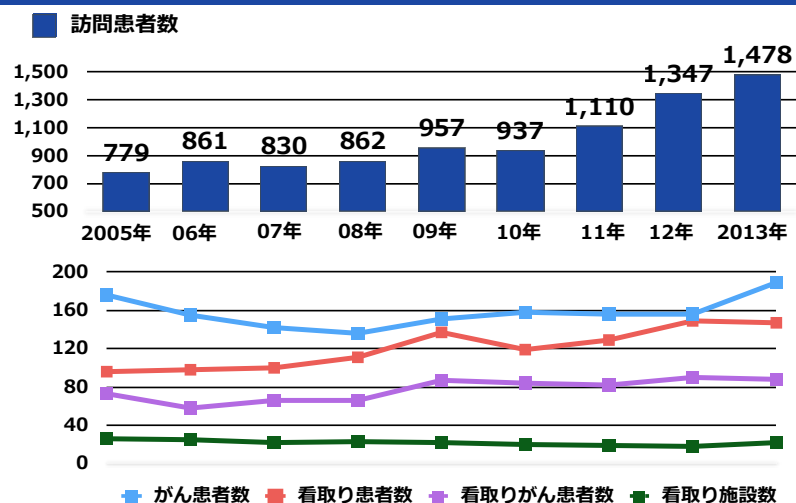
・中規模急性期病院 2
市立岸和田市民病院 400床
岸和田徳洲会病院 322床
緩和ケア病棟 2 36床



泉州二次医療圏 8市4町
437平方km 92万人
・中小都市で構成
・大学病院・大病院がない
・療養病床が多い
・緩和ケア病棟が複数ある

2

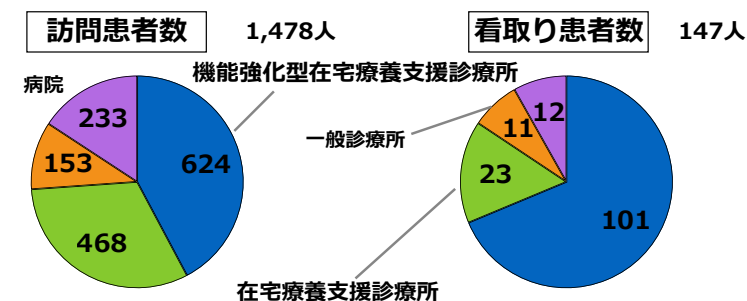
医師会在宅医療活動状況の推移 2005～2013年



岸和田市医師会在宅ケア・ターミナルケアアンケート2006～2014より

3

岸和田市医師会施設の在宅医療活動状況 2013



施設区別割合

	施設数%	訪問患者数%	看取り患者数%
強化型在宅診療	18	42	69
従来型在宅診療	32	32	6
一般診療所	41	10	7
病院	9	16	8

岸和田市医師会在宅ケア・ターミナルケアアンケート2014より

4

在宅医療連携拠点推進事業 2014

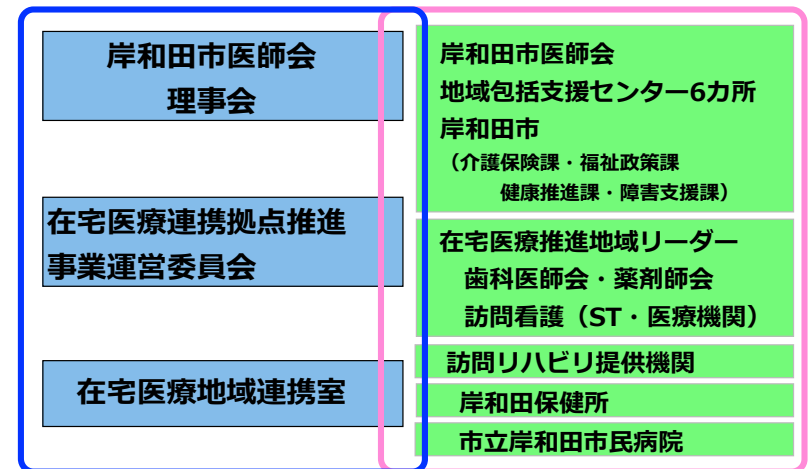
多職種連携研修会 市全体 2回 (1) 2014/12/16 多職種での食事支援 (2) 2015/2/19 地域包括ケアと救急	1.住民啓発講演会 市全体：認知症になっても幸せに生きるは～ スウェーデンの保健予防思想 2.地域別住民セミナー 2圏域合同 合計4回 3.小グループ出前講座 New! 合計9回	医療介護連携拠点会議 毎月1回定期開催 岸和田市医師会・市役所・地域包括支援センター・岸和田保健所 在宅地域リーダー（歯科医師会・薬剤師会・訪問看護ST運営協議会） 市立岸和田市民病院 訪問リハビリ機関
New! ICTを用いた多職種連携 カナミックネットワークの試行	医療と介護の応援ポータルサイトin岸和田 @ホームきしわだの運用 (1) ニュース・お知らせ (2) 在宅ケア啓発・支援情報 啓発小冊子ダウンロード (3) 医療と介護の連携マップ検索 (4) 在宅介護体験記 (5) リンク (6) 事業者情報修正 (7) 2013年度事業報告	
New! 在宅医療参入支援 往診同行研修 (大阪府モデル事業)	岸和田市在宅医療介護連携推進協議会設立 2/28 New! 岸和田市医師会・歯科医師会・薬剤師会・岸和田市・岸和田保健所・岸和田市民病院・介護保険事業者連絡協議会など17団体	
基礎data作成 看取りの現状分析続き 医師会在宅ケア・ターミナルケアアンケート	岸和田市医師会在宅地域医療連携室・連携拠点推進事業運営委員会	

5

多職種組織での医療介護連携事業遂行

岸和田市医師会

岸和田市医療介護連携拠点会議 30名



6



アットホームきしわだ
<http://www.home-kishiwada.jp>

地域の在宅医療・介護の情報基盤として
 医療機関の詳細情報・在宅対応情報を
 包括圏域別に検索
 歯科診療所・調剤薬局についても
 同様に検索
 2014.4月から 18,000アクセス

居住系施設の外部サービス利用や看取り
 への対応状況も表示

介護保険事業所については岸和田市の
 検索ページへリンク
 その他 お知らせや看取りの介護体験な
 ど情報を表示

7

ICTを用いた医療介護連携の取り組み

- (1) 「カナミックネットワーク」を導入
 岸和田市医師会在宅医地域連携室を管理者とする
 次年度も継続予定
- (2) ID発行
 27機関 57名に発行
 医師15名 看護師 12名 薬剤師 7名 療法士 3名
 ケアマネジャー 7名 ヘルパー 2名
 岸和田市医師会事務局3名 など 57名のIDを発行
- (3) 利用者の部屋14室を作成し運用中
 最も活発な部屋は6施設 18名が参加
 ケアレポート 訪問記録 在宅基本情報などが画像
 も含めてupされている

8

在宅医療参入支援住診同行プログラム

医師会員への在宅医療参入を促すため、訪問診療同行を含む研修を企画し、大阪府医療対策課からモデル事業としての在宅の訪問診療導入研修事業としての受託を打診され実施

医師会会員医師3名受講

* 座学1 11/20 14-16:10 在宅医療の実際・24時間対応・訪問看護との連携

受講者 医師会員3名 傍聴者 約15名

講師 医師会強化型在宅療養支援診療所医師2名

医師会立訪問看護ST看護師（管理者）

* 訪問診療同行 12/2 12/10 12/12に同行研修

アドバイザー医と受講医マンツーマンで午後数件の訪問診療同行

* 座学2 12/18 14:00-16:30 多職種連携・保険請求・まとめ

受講者 医師会員3名 傍聴者 事務職など4名

医師会強化型在宅療養支援診療所医師1名

受講者のうち1名が強化型在宅療養支援診療所グループに参加予定

1名が在宅時医学総合管理料の算定届け出予定

9

多職種連携研修

	日 時	場 所	内 容・テーマ	講 師	参加人数
1	平成26年12月6日（土） 14時～16時40分	市立産業会館	1部）講演 多職種で取り組む食事支援 2部）グループワーク 事例検討	阪大歯学部 野原幹司	144人
2	平成27年2月19日（木） 14時～16時30分	市立産業会館	1部）講演 救急医療の現状と課題 2部）シンポジウム 救急医療と地域包括ケア	徳洲会病院 篠崎正博 市民病院 松尾吉郎 岸和田消防 左近和成 医師会 出水 明	180人
3	平成27年3月26日（木） 18時30分～	福祉総合センター	講演経管栄養について知っておきたい新しい知識 「誤嚥性肺炎の予防～嚥下内視鏡検査、胃瘻、成分栄養剤の利用」	昭和伊南 総合病院 堀内 朗	67人

10

多職種連携研修1 食事支援GW



多職種連携研修2 救急と地域包括ケア

11

住民啓発事業：市全体住民セミナー

	日 時	場 所	内 容・テーマ	講 師	参加人数
	平成26年8月30日（土）13時30分～15時30分	市立産業会館	講演 認知症になっても幸せに生きるには ～スウェーデンの保健予防思想～	藤原瑞美	115人



12

住民啓発事業：地域別住民セミナー

圏域合同で、その圏域の医療機関医師が担当 企画、準備
は地域包括支援センター、岸和田市が担当

	日 時	場 所 (圏域)	テーマ	講 師	参加人数
1	平成26年11月20日 (木) 14時～	桜台市民センタ ー (葛城の谷)	生活習慣病と認知 症	医師会 谷坂 恵	135人
2	平成26年11月28日 (金) 14時～	八木市民センタ ー (久米田)	緩和ケアと 在宅医療の連携	岸和田市民病院 川島正祐	30人
3	平成27年1月29日 (木) 14時～	春木市民センタ ー (北部)	高齢者とくすり	薬剤師会 山本新一郎	77人
4	平成27年2月23日 (月) 14時30分～	福祉総合センタ ー (都市中核)	加齢に伴う腰痛・ 膝痛の対策	医師会 西田純子	65人

13

住民啓発事業：住民小グループへの出前講座

地域住の小団体に對
して岸和田市医師会
等から講師を派遣
計9回

企画、準備は地域
包括支援センターが
担当

	日 時	場 所 (圏域)	テーマ	講 師	(対象)
1	平成26年9月18日 (木) 14時～	頤町公民館別館 (久米田)	平均寿命と健康寿 命、健康寿命を延ば しましょう	医師会 池添逸夫	25人 地域住民
2	平成26年10月23日 (木) 15時～	葛城町会館 (葛城の谷)	気をつけましょう！ 脳の病気	医師会 奥 重一	36人 地域住民
3	平成26年10月30日 (木) 14時～	福祉総合センタ ー (都市中核)	健康寿命を延ばしま しょう、おちに認知 症にならないために	医師会 池添逸夫	47人 地域住民
4	平成26年11月16日 (日) 10時～	(中部)	喉について	医師会 浦田尚巳	38人 地域住民
5	平成26年11月30日 (日) 11時～	(中部)	生活習慣と認知症	医師会 池添逸夫	38人 地域住民
6	平成26年12月10日 (水) 14時～	磯上町多目的ホ ール (北部)	膝の痛みについて	医師会 久米川雅之	51人 地域住民
7	平成27年1月14日 (水) 14時～	田辺町会館 (牛滝の谷)	色々な怪我について “すり面から骨折ま で”	医師会 街 保敏	50人 地域住民
8	平成27年3月19日 (木) 14時～	上松町会館 (葛城の谷)	高齢者の脳・心臓 を守る	医師会 東 幹雄	24人 地域住民
9	平成27年3月27日 (金) 14時～	岸和田平成病院	高齢者とくすり	薬剤師会 山本新一郎	30人 地域住民

14

岸和田市在宅医療介護連携推進協議会

参加団体 2015.2.28設立総会開催
特別講演 厚労省 吉田学 医療介護連携担当審議官
「医療介護連携をめぐる動き—地域包括ケアにむけて」

岸和田市医師会	岸和田市歯科医師会	岸和田市薬剤師会	三師会	
岸和田市介護保険課	福祉政策課	健康推進課	障害者支援課	市役所
岸和田保健所				保健所
訪問看護ステーション協会				訪問看護
介護保険事業者連絡協議会				介護保険事業者
施設サービス事業者部会	通所・小規模多機能事業者部会			
居宅介護支援事業者部会	訪問・福祉用具貸与部会			
市立岸和田市民病院	岸和田徳洲会病院	急性期病院		
寺田萬寿病院				慢性期病院
訪問リハビリテーション施設代表				訪問リハビリテーション
岸和田市地域包括支援センター社協				地域包括支援センター
岸和田市社会福祉協議会				社会福祉協議会
岸和田市民生委員・児童委員協議会				民生委員・児童委員

15

岸和田市在宅医療介護連携推進協議会の今後

- (1) 自らの所属する職能団体・分野の中で連携をとり、
質の向上と均てん化を目指す
- (2) 地域の全体のニーズを見据えて、他の職種と連携をする

今後の活動の詳細は協議の場で決定していく

年に2回程度の協議・報告の場を想定

うち1回は市全体に呼びかける講演会等を企画

協議での決定事項については各団体で実行し報告していく

在宅医療連携拠点会議メンバーの拡大での実働を想定

16



地域包括ケア推進のために

(1) 住居などのインフラや、生活支援、介護予防などのサービスと共に、医療と介護の円滑な連携によって、地域住民の生活を守る

(2) 地域の客観的ニーズに基づいた地域医療ビジョンの策定により高度急性期から慢性期・在宅までの医療ニーズと介護ニーズに対するサービスが円滑に提供される

(3) 各職種は自分の所属する職能団体・分野の中で連携をとり、質の向上と均てん化を目指すとともに、さらに地域の全体のニーズを見据えて、他の職種と連携をする

(4) 生活の場で最後まで過ごすことが豊かな人生であるとする価値観・死生観を住民も、医療・介護の多職種も成熟をさせていく